独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	株式会社トヨコー		コード	341A
提出日	2025/6/17	異動（予定）日	2025/6/24	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に監査等委員会設置会社への移行の議案が付議され、それに伴い社外取締役・社外監査役が任期満了となること、および新たに監査等委員である取締役(社外)の選任議案が付議されるため。また、独立役員である社外取締役藤田和久氏においては、定時株主総会の終結の時をもって退任となるため。			
☑　独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	守屋　実	社外取締役	○													○	指定	有
2	佐々木 輝	社外取締役	○													○	指定	有
3	阿部 洋	社外取締役	○													○	指定	有
4	川添 文彬	社外取締役	○													○	指定	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	該当事項はありません。	大手企業において、長年数々の新規事業を立ち上げ自身も経営に携わるとともに、複数のスタートアップ企業において取締役、監査役を務めるなど、新規事業家として企業経営に関する豊富な経験と相当程度の知見を有しております。独立した立場から企業経営に関する監督及び助言が可能であり、かつ一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員に指定しております。
2	該当事項はありません。	監査法人での監査経験及びコンサルティング経験を有しており、公認会計士として財務会計に関する専門知識と豊富な経験を有していることから、客観的・中立的立場にて監査が可能であり、かつ一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員に指定しております。
3	該当事項はありません。	監査法人での監査経験及びコンサルティング経験や税理士法人代表として企業経営の経験を有しており、公認会計士・税理士として財務及び会計に関する専門知識と豊富な経験を有していることから、客観的・中立的立場にて監査が可能であり、かつ一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員に指定しております。
4	該当事項はありません。	弁護士資格を有しており、企業法務に関する豊富な経験を有していることから、客観的・中立的立場にて監査が可能であり、かつ一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断し、独立役員に指定しております。

4．補足説明

該当事項はありません。

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。